

令和 7 年第 4 回定例会

一般質問通告書（質問事項要旨）

令和 7 年 12月16日
12月17日（ 3 日間 ）
12月18日

南 風 原 町 議 会

目 次（一般質問日程表）

	議席番号	氏名	頁	質問日
1	16番議員	赤嶺 奈津江	1	12月16日（火）
2	13番議員	照屋 仁士	2	
3	6 番議員	大城 雅史	3	
4	7 番議員	岡崎 晋	4	
5	15番議員	知念 富信	6	
6	2 番議員	大城 重太	7	12月17日（水）
7	10番議員	大城 勇太	8	
8	9 番議員	石垣 大志	9	
9	12番議員	金城 憲治	10	
10	8 番議員	大宜見 洋文	11	
11	3 番議員	當眞 嗣春	12	12月18日（木）
12	14番議員	浦崎 みゆき	13	
13	5 番議員	伊佐 園恵	14	
14	4 番議員	西銘 多紀子	15	
15	1 番議員	玉城 陽平	16	

令和 7 年12月11日作成

□ 赤嶺奈津江 議員

1. 北丘小学校校舎建て替えおよび避難路を含む環境整備について 【 町長・教育長 】

(1) 校舎大規模改修から約10年経つ。当時の見解では10年に一度修繕等を行い、延命化を図るとしていた。現状と今後の予定・計画はどうなっているか。

(2) 当時の想定より劣化が進んでいるところはないか。

(3) 国との交渉により、早期の建て替え計画を策定することが望ましいと考えるが本町としての見解を伺う。

2. スポンサー制度の導入を 【 町長・教育長 】

(1) 様々な事業の中でスポンサー制度を採り入れ、企業とともに活力ある南風原町を目指してほしい。mobiで使用する車体や住民環境課にあるモニターに広告を流したり、陸上競技場や公共施設内に広告を年間契約し維持管理に使うなど、あらゆる場面で取り組めると思うがどうか。

3. ごみ回収・処理について問う 【 町長 】

(1) 粗大ごみの対応はどうなっているか。

(2) 資源ごみの処理に課題はないか。

(3) 指定ごみ袋をバイオプラスチック製にすることで処理負担軽減になると考える。特に資源ごみについては、資源化する際の袋や紐等を分別する作業が難しくなっているという聞く。これからのマンパワー不足を考えると早期に行うべきだと考えるがどうか。

4. 高齢者や障がい者のための横断的な移動手段を 【 町長 】

(1) 現在、経済建設部mobiの実証実験を行っている。近隣市町でも交通弱者対策で事業が行われている。南部広域で高齢者、障がい者の方が利用しやすく費用負担の少ない横断的な交通弱者対策ができないか。

5. 新川区内土砂災害警戒区域を問う 【 町長 】

(1) 新川区内の土砂災害警戒区域内で、道路にヒビが入り徐々にそのヒビが広がってきている。県と現場調査をしたと思うが地域住民は大きな土砂崩れにならないか日々戦々恐々としている。早期の調査及び対策が必要と考えるが本町の見解と県の対応はどうなっているか。

□ 照屋仁士 議員

1. 赤嶺町政はどう引き継がれるか

【 町長 】

（１）赤嶺町長へは、去った９月議会にて３期目を求める声があり、「家族や後援会と相談して判断したい」と答弁されている。どのような相談、検討がなされたか。

（２）11／７赤嶺町長は会見を開き、「次の町長選挙への不出馬が表明され、後継として町商工会長の金城宏孝氏が指名された。」と報道があった。町長はどのような手法、経過で後継者を選ばれたのか。

（３）８年前に自身が城間前町長から後継指名を受けた際はどうだったのか。今回の選び方と違いはあるか。

（４）町長を支持する町議会議員や、町３役、県議、国会議員、団体や政党、支援者などとの協議はなされたか。どんな内容で、後継者指名には影響したか。

（５）後継指名された金城氏はどんな人物か。南風原町政に対する理解や認識、また保革や政党などの政治姿勢は、赤嶺町長からはどう見えて、どう評価しているか。

（６）赤嶺町長の考える町政課題は、どのように後継に引き継がれるか。具体的に後継と協議する予定はあるか。

（７）赤嶺町長は、指名した後継が争う町長選挙にどう関わるか。

□ 大城雅史 議員

1. 公共施設予約システム導入について問う

【 町長 】

(1) これまでのシステムとの違いを伺う。

(2) 導入についての良い面を伺う。

(3) インターネット予約に慣れていない方への対応を伺う。

(4) 予約受付業務の効率化を伺う。

2. 夜間の学校警備の強化を

【 教育長 】

(1) 本町内の幼稚園、小学校及び中学校の夜間において学校警備の現状を伺う。

(2) 校内に侵入している形跡があり、その場合の対応について伺う。

(3) 機械警備のメリット及びデメリットを伺う。

(4) 機械警備と巡回警備をうまく具合に連携し警備の強化を図ってほしいがどうか。

3. 津嘉山274-2番地あたりの交差点の安全対策を

【 町長 】

(1) 同場所の近くの交差点は、優先道路の案内がなく危険個所である。通学路になっており先日も「ヒヤリ・ハット」の事例があったと聞いている。早めの対策をお願いしたいがどうか。

(2) どのような対策があるのか、有効手段を伺う。

(3) 同場所の排水溝はあるが、水たまりができ水はけが悪い。早めの改善をお願いしたいがどうか。

□ 岡崎晋 議員

1. 本町の不登校対策を問う

【 教育長 】

(1) 全小中学校の不登校児童生徒数は各学年でどうか。

(2) 本町の「校内自立支援室事業」を問う。

①各校の支援員等の支援体制とその支援室の利用した児童及び生徒数はどうか。

②どのように支援しているか。

③いつから始めており、効果と課題はどうか。

(3) 不登校に近い児童生徒数は把握できているか。

(4) 不登校に近い児童生徒にどう対処しているか。

2. 本町の断水事態の対応を問う

【 町長・教育長 】

(1) 去る11月24日発生の断水事態で、町民に対して主体的に対応すべきは本町か、それとも南部水道企業団か。

(2) 本町は今般の断水事態を当日の何時にどう知ったか。

(3) その後、町民への緊急通知発信とその手段を時系列で問う。

(4) 緊急防災無線による放送は当日の何時に実施したか。

(5) HPでの通知に発信時刻がなかったのはなぜか。

(岡崎晋議員 一般質問)

(6) 本町のLINE登録者は何名で、全町民の何割か。

(7) LINE登録者を増やすためにどう努めてきたか。

(8) 緊急防災無線設備の保守点検はどう実施しているか。

(9) この放送を各自治会の放送設備と連携すべきでないか。

(10) 緊急事態の通知はHP・LINE、放送共に日本語だけでなく英語も必要でないか。

(11) 今般の断水事態で町民への広報で改善すべきは何か。

(12) 本町の給水系統を分かり易く示せ。

(13) 同企業団の貯水池には本町用に何時間分が貯水されているか。

(14) 本町内の水道管で更新基準を超えているものは最長で何年経過しているか。また、基準を超えているものは全体の何割で、更新計画はどうか。

(15) 教育委員会が比較的早いうちに翌日の学校授業を「平常通り」と通知したことは関係者にとって有難かった。その判断は何に拠って何時になされたか。

□ 知念富信 議員

1. 北海道共和町と友好都市連携を

【 町長 】

（１）小中学生の相互交流事業で文化交流、雪体験、民泊等の体験学習の交流事業を導入できないか伺う。

（２）共和町から本町の特産品との交流事業の申し出がある。経済活性化事業として取り組めないか伺う。

（３）国内の小中学生交流事業が中止になった理由はなにか伺う。

2. 兼城十字路にある電光掲示板の再開を

【 町長 】

（１）電光掲示板は長年放置された状態にある。原因はなにか伺う。公共掲示板として再設置してほしいがどうか。

3. 通学路の安全柵設置を

【 町長 】

（１）大名交差点から北丘向け両側は通学路であるが、歩道に安全柵がなく危険であると町民から設置の要望がある。早めに設置できないか伺う。

4. 大名地区の市街化区域編入を

【 町長 】

（１）大名地区は南風原バイパスの完了に向けて都市部に近く開発が期待される地区であり、市街化区域編入に向けて調査、検討すべきではないか伺う。

□ 大城重太 議員

1. 少年非行を問う

【 町長 】

（１）南風原町における少年非行の現状はどうなっているか。また、それに対応するための地域や行政の取り組みをおこなっているか。

（２）若年層における薬物乱用の問題は深刻であり、社会全体での継続的な対策と、若者たちへの正しい情報提供が求められている。学校教育全体や保健体育の授業で薬物乱用防止教育を行ったり、保護者への情報提供や啓発活動を行うなど、対策の強化が必要だと思うがどうか。

（３）地方再犯防止推進計画の策定について、ちむぐくるプランにも盛り込まれているが、具体的な内容、取り組みはどのようなものか。

2. タブレットを使用した電子投票の導入を

【 選挙管理委員長 】

（１）来年は南風原町は選挙の年となる。投開票作業の時間短縮や集計作業の負担軽減、疑問票、無効票をめぐる疑義の解消を目指し、専用のタブレットを用いた電子投票を導入してはどうか。

3. 花・水・緑の大回廊公園の早急な修繕を

【 町長 】

（１）駐車場を囲むフェンスや公園内を通る河川の防護柵が腐食して危険な状況である。応急処置はされているが、早めの取り換えを要望するがどうか。

□ 大城勇太 議員

1. 本町災害時の対応を問う

【 町長 】

(1) 二次避難所の設置検討があるか。

(2) 庁舎エレベーターに災害時対応防災用品エレベーターキャビネットの設置ができないか。

2. 町内御嶽等整備予算を

【 町長 】

(1) 各字からの御嶽等の整備の声があるが、町に整備の予算の相談はないか。

(2) 字の御嶽には様々な歴史がある。説明看板の設置ができないか。

3. 南風原町の未来に向けて

【 町長 】

(1) 町長選挙の選考について、商工会会長を後継として指名したが、どのように選考されてたか伺う。

□ 石垣大志 議員

1. 宮平川氾濫対策について問う

【 町長 】

（１）内水氾濫対策の取り組みについて具体的な対策内容と今後のスケジュールについて伺う。

（２）下流側、南風原中学校周辺の月見橋や新興橋付近の氾濫対策についても現在の取り組みで課題解決が図られると考えて良いか。

（３）緊急浚渫推進事業が令和11年度まで延長された。河川容量を常に確保する必要があると考える。今年度の浚渫事業について予算計上されているが実施はいつか。

2. 学校給食の量や品数に関する満足度について問う

【 教育長 】

（１）学校給食について「もっと食べたい」との声がある。今後改善の予定はあるか。また学校給食に関する満足度調査の検討ができないか。

□ 金城憲治 議員

1. 本町の道路行政について

【 町長 】

(1) 本町の道路維持管理はどのように行われているか伺います。

(2) 本町の道路を維持管理していく上で、課題は何か伺います。

(3) 本町において、現在どの程度の危険個所及び修繕が必要な箇所が、対応予定または経過観察中か伺います。

(4) 道路においては、災害や劣化による道路の陥没や亀裂、段差など、緊急の修繕を要する場合がありますが、緊急修繕道路工事登録業者などはあるか伺います。

□ 大宜見洋文 議員

1. 町道について

【 町長 】

- (1) 本町が維持管理する道路の区分と本数、等級の違いの意味は。
- (2) 町道の中で、アスファルト舗装されていない道路は何ヶ所あるか。
- (3) (2) の町道が舗装されない理由は何か。

2. 先月発生した県の導水管事故への対応について

【 町長 】

- (1) 本町の貯水施設はどこか。
- (2) 配水を別系統で流す作業をするとの報道も有ったそうだが、把握していたか。
- (3) 今回の町の対応に対して、町民に直接聞き取りやアンケート調査などを実施して、今後に活かすべきではないか。

3. 小中学校での I C T活用について

【 教育長 】

- (1) 活用によって児童生徒の学力は向上しているか。
- (2) 小中学校でのICT活用も、パイロット校の「探究的なプロセス」レベルまで行く事を目標としているか。

4. 農福連携について

【 町長 】

- (1) 「農福連携等推進ビジョン」に掲げられた取組を官民挙げて実践すると概要に書かれているが、本町は具体的にどう実践するのか。
- (2) 今回の講演会でも事例報告の有った「ユニバーサル農園」とは何か。
- (3) 今年度の農水省の農山漁村振興交付金に農福連携型が出ている。この事業について、把握しているか、町内でニーズ調査はされたか。

5. 有機・自然栽培野菜を給食で利用するには

【 教育長 】

- (1) 学校給食で有機・自然栽培野菜を利用する自治体を調査する取り組みが2020年から毎年実施されているそうだが、調査はしているか。
- (2) 利用する自治体が年々増加している背景と推進要因は何か。
- (3) 過去の一般質問での教育委員会の答弁から、5千食分を供給可能であれば有機・自然栽培野菜を給食に利用する事は実現可能か。

□ 眞嗣春 議員

1. 安保法制制定10年と自衛隊について

【 町長 】

(1) 各種世論調査で、日本国民の8割が「日米安全保障条約は日本の平和と安全に役立っており、今後も必要」と答えているが、町長の認識はどうか伺う。

(2) 町長は、令和5年の3月議会と6月議会で「安保3文書」に対する、私の質問に対して「国の安全保障に関する重要な文書」と答弁しましたが、その認識は現在も変わりはないか伺う。

(3) 去る、11月7日の衆院予算委員会における、高市首相の「台湾有事は存立危機事態」答弁は、中国による台湾の「武力統一」を阻止するため、米国とともに中国に対し武力行使する可能性を表明したもの。高市首相の答弁に対する町長の見解を伺う。

(4) 自衛隊は軍隊であり、自衛官は兵士であると認識するが、町長の認識を伺う。

(5) 県内に自衛隊への「差別的な風潮」があるとして、市民の抗議活動を攻撃する決議が県議会で可決されました。町長はその決議に「賛同」するか否か。またその理由について見解を伺う。

2. 国保税について

【 町長 】

(1) 全国知事会が、国保税の均等割の改善を求めるとの要望書を提出したと聞いたが、その内容について伺う。

(2) 国保滞納世帯の3割負担処置に関する厚労省通知（10/17付け）の内容について伺う。

(3) 通知に該当する世帯の有無と周知について伺う。

3. 第5次南風原町総合計画後期基本計画について

【 町長 】

(1) 「基本計画編」の項目で5年後（令和8年度）の目標値が設定されていますが、近況の到達値（10項目）を伺う。

□ 浦崎みゆき 議員

1. 女性活躍について

【 町長 】

(1) 本町の施設に赤ちゃんのオムツ替えや授乳のできる設備はあるか。

(2) 設備の導入に対する見解を伺う。

2. 高齢者支援について

【 町長 】

(1) 本町の身寄りのない単身高齢者の数を伺う。

(2) 本町の単身高齢者への支援としてどのような施策があるか。

(3) 今後の本町の取り組みを伺う。

3. 路面下の空洞調べについて

【 町長 】

(1) 町道29号線（本部公園付近）並びに南風原中学校（歩道の通行止め部分）の状況を伺う。

(2) 今後の対策としてどのように行われるか。

(3) 埼玉県川越市ではレーダー探査車両による調査が進められている。本町にも取り入れることが出来ないか。

4. リチウム電池、発火防止策について

【 町長 】

(1) 本町のリチウム電池回収状況を伺う。

(2) 消防と連携し発火防止への動画を作成しラインなど情報発信の見解を伺う。

□ 伊佐園恵 議員

1. 「SRHR」性と生殖に関する健康と権利について聞く 【 町長・教育長 】

- (1) SRHRの3つの柱は何か。
- (2) 性教育若者支援はどのようなものがあるか。
- (3) 妊娠出産支援はどのようなものがあるか。
- (4) 女性の生涯健康支援はどのようなものがあるか。
- (5) DV・性暴力対策はどのようなものがあるか。
- (6) ジェンダー平等についての取り組みはどのようなものがあるか。

2. 次期町長選挙の候補者選考を聞く 【 町長 】

- (1) 町長選挙は、町政の方向性を決める極めて重要な機会であり、町民にとって最大の関心事である。とりわけ、与党側の町長候補者選考のあり方は、町政運営の継続性や政策形成に大きな影響を与える。与党側候補者の選考における基準や手続きの透明性について、町としてどのように認識しているか。
- (2) 選考過程に町民の意思が十分反映されていると考えているか。また、公開討論など意見反映の機会は足りていると認識しているか。
- (3) 候補者選考が進む中で、行政の政治的中立性をどのように確保しているのか。
- (4) 与党候補者の選考において、町の現行政策や将来構想との整合性がどのように考慮されていると認識しているか。
- (5) 町として、町長候補者選定のプロセスが公平・透明・町民参加の観点から公正に行われることについて、どのような基本姿勢を持っているか。
- (6) 町民にとって重要なのは、「行政トップを目指す人物が、どのような経緯で選ばれたのかが見えること」である。町として、直接関与できないまでも、説明責任の重要性について、候補者側へ情報公開を求める姿勢を示す考えはないか。

3. 津嘉山小学校施設整備の充実は十分か 【 教育長 】

- (1) 津嘉山小学校舞台スクリーンが故障で、使えない状況である。修理、整備をお願いしたいがどうか。
- (2) プロジェクターの故障もみられるが、舞台で使用十分なものを購入できないか。
- (3) 体育館ギャラリーカーテンの修理をしてほしいがどうか。

□ 西銘多紀子 議員

1. 防災無線の課題と情報伝達手段について問う

【 町長 】

(1) 防災無線の現状と課題認識について伺う。

(2) 防災無線を流す際の判断基準と、他の伝達手段、コストの妥当性について問う。

(3) スマホ連動型通知システムなど先進地の事例を踏まえた導入可能性について伺う。

2. 地域づくりに取り組む協力団体への支援について問う

【 町長 】

(1) 町内団体の活動状況と課題認識について伺う。

(2) プレゼン方式など、団体の意欲と協働を高める仕組みについて伺う。

3. 地域交通mobiについて問う

【 町長 】

(1) 利用状況と利用者層の把握について伺う。

(2) 利用者から寄せられている課題の分析と改善策について伺う。

(3) mobiの持続的な利用拡大に向けた今後の方針について伺う。

4. 不登校児童の学びの保証について問う

【 教育長 】

(1) 前回答弁で示された端末保有率30%という状況からこういった改善策を行っているか。

(2) オンライン等による出席扱いの基準について伺う。

(3) 出席扱いの適用実績と、その運用状況について問う。

1. 広域コミュニティ施策の基盤整備を問う

【 町長 】

(1) 2024.9月の一般質問の「広域的な地域コミュニティ政策を問う」の中で、「校区カルテ」などの小学校区ごとの広域でのコミュニティ施策の実施のための基礎情報の整備を提案した。調査研究、整備に向けた検討の結果を問う。

(2) 教育施策のコミュニティスクール、地域福祉の生活支援体制整備における協議会、地区防災など、自治会を越えた範囲での施策の検討の土台として、整備を急ぐことを求めるがどうか。

2. 地域の防災力強化を問う

【 町長 】

(1) 本町の地域防災計画において、想定してる地震のうち被害の大きいものはどのようなものか。想定している建物被害、人的被害、ライフライン被害、主だったものの件数はどのようになるか。また、上下水道については直後、1週間後、1ヶ月後の状況はどうか。

(2) 先述の地震被害想定において、生活機能支障として食料品、飲料水について、どれほどの量が必要と見込んでいるか。

(3) 生活被害として、水不足が深刻であるとする。雨水タンクの設置、地域の井戸の再活用のための補助を提案するがどうか。

(4) 建物被害のうち、液状化、ブロック塀による被害、建物倒壊、これらはどのような箇所で起こりうるのか。行政が行うべきことと、地域が中心となってやっていく必要のあることはどのようなものか。

(5) 先述の地震被害想定において、避難者の状況は1日後、1週間後、1ヶ月後の状況はどうか。

(6) 町の避難所のキャパシティはどのような想定か、足りるのか。また、在宅避難者、要支援者への対応はどのようになるか。

(7) 外部からの受援について、災害時の窓口はどのように想定されているか。また、受援ニーズの整理はどうなるか。自治体間の応援協定や災害支援のプロのNPOの受け入れはどのように準備しているか。

3. 本町の包括連携協定を問う

【 町長 】

(1) 包括連携協定とは何か。地域連携協定とは何か。

(2) 包括連携協定、地域連携協定に基づいた取り組み状況、課題、成果は何か。

(玉城陽平議員 一般質問)

(3) コンビニエンスストア・スーパー・飲料水の販売店(食料品、飲料の確保)、運搬トラック保有業者(配送)、家具家電の取扱店、ホームセンター(避難所運営)、建設業・運送業(インフラ初動対応)、薬局・訪問介護事業所、医療用品企業(災害弱者支援)など、生活復旧に不可欠な消費財について、災害時の物資の提供を念頭においた連携協定を結ぶべきだと考えるがどうか。

(4) 実際に町内外の企業と協定を結ぶとして、どのように進めていくことになるか。

4. 災害支援に女性の視点を

【 町長 】

(1) 内閣府男女共同参画局から「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」が出ている。これをもとにして、避難所運営の基準づくりを町として明確化するのはどうか。

(2) 災害対策本部、地域防災計画において、男女共同参画部局の役割はどうなっているか。

(3) 備蓄において、生理用品・母子用品・授乳ケープ等の女性視点での必需品は準備されているか。

5. 商工会の機能強化への支援について問う

【 町長 】

(1) 南風原町商工会の経営指導員の配置人数について、十分な数を確保できていると考えるか。

(2) 地域おこし協力隊において、行政の産業振興部門と商工会とで連携しながら活用し、事業者の課題解決につなげる事例が美郷町、塩尻市、海士町などにはある。このような事例を参考に本町でも展開できないか。考えを問う。

6. 域内経済循環の向上と給食の地産地消、域内再投資を問う 【 町長・教育長 】

(1) 学校給食の地産地消について、金額ベース、品目ベース、重量ベースでどのようになっているか。これらの指標の経年変化はどうか。

(2) 給食の地産地消を更に進める上で、給食側の課題、生産側の課題は何か。

(3) 地産地消の取り組みにおいて、JAとの連携の現状はどのようになっているのか。

(4) 先進事例においては、調整機能を持つ主体の存在、給食の年間使用量の見える化で生産者の作付計画をたてやすくすることが鍵になっている。本町の現状はどうか。

(5) 地産地消により地域内での付加価値(域内循環額)が増大する。この増大分から毎年数パーセントを学校教育・食育へ再投資するための基金を設立することで、域内再投資が進む。行政・生産者・教育関係者の三方よしが実現できる。検討を進めてほしいがどうか。